

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月28日

計画の名称	横浜市水道施設整備計画（防災・安全）														
計画の期間	令和０７年度 ～ 令和０９年度（3年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	横浜市														
計画の目標	西谷浄水場をはじめとする相模湖系統の施設を統合整備することにより、水需要に見合った規模で水道システムを再構築し、最適化を図ります。 水道管の破裂・漏水事故については社会的影響が極めて大きいことから、老朽化した管路の更新を進めます。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		57,136	A	57,136	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）		（R9末）
1	相模湖系統再整備に関する水道施設再編推進事業進捗率（％） 整備済の施設数 / 整備予定施設数	10%	%	53%
2	送配水管の耐震管率（％） 耐震対策が施されている延長/総延長	34%	%	37%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
横浜市強靱化地域計画：A07-001～A07-002												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	水道施設再編推進事業	相模湖系統再整備に関する水道施設再編推進事業	横浜市	■	■	■			36,046	4.66	策定済
	A07-002	水道	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	水道管路強靱化推進事業	漏水リスクが高く社会的影響が大きい水道管路の更新事業	横浜市	■	■	■			21,090		策定済
											小計						57,136		
											合計						57,136		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	横浜市水道施設整備計画(防災・安全)		
計画の期間	令和7年度～令和9年度(3年間)	交付対象	横浜市



計画の名称	横浜市水道施設整備計画(防災・安全)		
計画の期間	令和7年度～令和9年度(3年間)	交付対象	横浜市

A07－002

漏水リスクが高く社会的影響が大きい水道管路の更新事業

対象施設箇所 市内一円

- ・漏水リスクが高く、口径800mm以上の導水管、送水管、配水本管
- ・漏水リスクが高く、緊急輸送道路、軌道、河川の下に埋設されている導水管、送水管、配水本管、配水支管

